

此力之方策トシテ一先ノ演説會ヲ開催スルコトナリ

1) 演説會狀況

一 集會日時場所

大正十四年四月十二日午後八時三十分同會午後十時閉會

朝来郡生野町字口銀谷佐伯云云

二 目的

労働組合宣傳

三 会員名数

二百五十名(口銀夫百五十名)

劈頭司會者 福茂陽太郎

追放生野町ニ於テ演説會ヲ開催セントシタルヲ

術策ニ依リ遂ニ目的ヲ達スルコトヲ得ザリシカ言々労働者ハ決テ危険ナル運動ヲ為スモノニアラズ専ニ地位向上ヲ目的トスルモノナリ

同會ノ辭ニ代ヘ次テ或口新ハ、藤原宗次郎川我敷一、澤江恒ハ、奥田宗太郎等ハ文互起テ現代資本主義制度ノ下ニ於テハ労働者ノ团结ノ必要ヲ説キ、且ニ各年士共ニ端旨頗ル隱健ニシテ無クテ労働者シタルカ演説同條中途一般聴衆ニ對シテ運動費トシテ為方ノ高附ヲホメタル処金二十円五十四円ヲ得タリ斯レハ情況ヨリ推測スルトキハ町民側ニ於テハ相當鉅天側ニ同情ク空モ居ルモノアリ、如シ(演説要旨別紙ノ通り)

2) 事務所開設